



ハートランド(渡良瀬遊水地) 私が案内します Vol.53

野鳥の渡りを追う

ひとみ じゅん
人見 潤 さん

足環を付けて地球規模の旅の謎を解明

ヨシ原に張った網に野鳥がかかりました(写真下)。赤みがかかった褐色、オオジュリンです。北から渡ってきたばかり、冬の遊水地のヨシ原の代表的な鳥です。

鳥の安全に気を付けながら野営のテントに運び、1gにはるかに満たない足環を装着(同下の右上=10月、オオヨシキリ)。性別、年齢、体長、体重なども記録してから放鳥。元気にヨシ原に戻って行きました。11月初め、遊水地は南に去った夏鳥と入れ替わり、冬の鳥で大賑わいです。アオジ、ベニマシコ、ジョウビタキなど一日に百羽以上を捕獲、手分けして作業が続きます。

「渡り鳥はどこから来て、どこへ行くのか?」。科学的に答えを出すため、環境省は個体が識別できる足環を付ける「鳥類標識調査」をしています。私、人見潤(同上の中央)は、その「鳥類標識調査員」です。仲間とボランティアの「渡良瀬バンディングチーム」を作り、34年間活動しています。そして今日は、「秋の渡り」を調べる一日。9月中旬から12月まで、6人の仲間らが毎週末、時に泊まり込みで調査。捕獲は毎年、40~60種類、1500~3000羽に及びます。



遊水地は例えば『国際空港』、地球規模で渡る鳥たちの越冬地、中継地、繁殖地です。ここで放ったオオヨシキリ、アオバズクが南の香港などで回収されました。北からも、カムチャッカ半島で放鳥したオオジュリンを遊水地で捕獲し、足環が旅を裏付けてくれます。

ヨシ原の時間は楽しみです。夜、360度の星空。渡って行く鳥たちの声が聞こえ、野鳥談議が弾みます。仲間に加わりませんか。見学希望はメールで(il335bander@gmail.com)。



ご実家や相続で受け継いだ大切な資産が『負資産』になる前に

買取・仲介 どちらでもOK!

土地・建物 売ってください!

秘 秘密厳守!

無料査定!

すぐにお買取!

お客様の声

T様

相続した土地を子供が家を建てられるようにそのままにしてありました。でも、ほかで建ててしまったので…使わないまま何年も経ってしまい、毎年の草刈りが大変でした。たまたま新聞の広告を見て、売却の相談をしたところ、担当の方が土地を調べて金額も出してもらい、丁寧に対応していただきました。依頼から短期で決まり、手続きも年内に終了し感謝しています。

ご相談は下記のお問合せ番号まで、お気軽にどうぞ!



「ノーブルホーム」のグループ会社 「栃木県宅建協会」加盟店 「家族信託の相談窓口」加盟店

とちぎ未来開発(株)

営業時間 / AM9:00 ~ PM17:45
定休日 / 毎週水・日

〒328-0075 栃木県栃木市箱森町36-17 <http://tochimira.co.jp> とちぎ未来開発 検索

お問合せはこちら

☎0282-24-5687



宅建業法第1条第2号第4967号 (社)全国宅建業協会保証協会会員 (社)首都圏不動産公正取引協議会加盟事業者 (社)栃木県宅建業協会保証協会会員